

みなさまの声にお応えできるよう
さまざまな活動に取り組んでいます。



2021年11月6日
日本側弯症学会学術集会で講演



2021年11月30日
東京栄養サミット公式サイドイベントにて



2021年12月6日 日本栄養士会中村
丁次会長の英文著書「ジャパンニュートリ
ション」出版をお祝いで



2021年12月9日
日本泌尿器科学会総会で講演



2021年12月18日 ダイヤモンドブリ
ンセス号対応に関して、橋本岳衆議院議員
とともにイタリア政府から功労章を叙勲



2021年12月24日 「子どもの事故予
防地方議員連盟」(代表:佐藤篤墨田区議)
からの要望活動

LINEで
応援!



よりよい医療のための
大切な情報をお届けして
まいります。

登録の手順を動画でも解説中!



許可する → 追加 → トーク をタップします。
アンケートに答えて登録完了です!



このQRコードの上に
スマホをかざして
読み取ってください!

ナビゲーターとしてラジオ番組に出演中!



- ニッポン放送 毎週日曜 6:04~6:13 放送
- 九州朝日放送 毎週土曜 6:15~6:24 放送

ニッポン放送

東京 茨城 山梨 神奈川 栃木 福島 千葉 群馬
長野 埼玉 静岡 新潟



前ワクチン担当大臣
河野太郎衆議院議員がゲスト出演

KBCラジオ

福岡 熊本 愛媛 佐賀 大分 香川 長崎 鹿児島
山口 広島

「ひまわり会」
入会のご案内



「ひまわり会」は政治資金規正法上の政治団体です。
自見はなこの政治活動を支援するため、ひまわり会
への入会を募集しております。

賛助会員 (年間1回1万円から) には、ひまわり通信、
その他ご案内をお送りします。
会費は政治資金規正法上の政治団体
に対する寄付となり、税控除対象となります。

上記エリア外でも配信後の音声をお楽しみいただけます
<http://www.1242.com/radio/sukusuku/>



自見はなこ国会だより

2022年(令和4年)1月10日発行 通巻第16号



自見はなこ 参議院議員
医師 (小児科専門医・認定内科医)

ひまわり通信

こどもまんなか社会の実現と
いのちと健康を守る政策を
進めます!



2022年
新春便り

自由民主党東京都参議院比例区第八十七支部

2022年はさらなる飛躍のために
全力を尽くして取り組んでいきます!

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、東京オリンピック・パラリンピック開催、岸田政権発足、衆議院議員選挙、診療報酬改定率の議論など、さまざまな出来事がありましたが、皆様のご支援を賜り、力の限り駆け抜けることができました。また、私事ですが、衆議院議員の橋本岳さんという尊敬できる素晴らしい伴侶を得ることができました。四人の子ども達とも養子縁組を致しまして、六人家族の母になりました。両家の親もとても喜んでおり子どもたちも応援してくれています。公私共々平素より叱咤激励いただいている皆様改めて深く感謝申し上げます。

本年も、オミクロン株の流行で緊張感が高まる新型コロナウイルス感染症対策に引き続き全力で取り組んで参ります。



また、「HPVワクチンの積極的勧奨再開を目指す議員連盟」事務局長として取り組んできた積極的勧奨が4月から全国で再開されることとなり、また昨年2月に議員勉強会を立ち上げて目指してきた「こども家庭庁」の設置法案について、通常国会への提出が予定されるなど、大きな変革の年でもあります。参議院議員選挙も、いよいよ本年7月に迫ってまいりました。

安心の医療・介護・福祉を充実発展させていくため、今年も全身全霊で頑張ります!どうぞよろしくお祈りします。

「こども家庭庁」創設に向けて、自治体とも連携して頑張っています!
「子ども視点で考える子育て研究会」(会長:片岡聡一 岡山県総社市長)の勉強会に市長の皆様を講師にお迎えして。

参議院議員・医師 自見はなこ

参議院議員・医師 自見はなこプロフィール

筑波大学国際関係学類卒業
東海大学医学部医学科卒業
東京大学医学部附属病院小児科勤務

虎の門病院小児科勤務
日本医師連盟参与・日本小児科医連盟参与
東海大学医学部医学科客員准教授

自民党比例代表(全国区) 当選1回(H28) 昭和51年2月15日生まれ
参議院厚生労働委員会理事、自民党厚生労働部会副会長、
自民党女性局長代理等を歴任し、第4次安倍再改造内閣では
厚生労働大臣政務官を務め、現在、自民党女性局長

国会事務所 〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1
参議院議員会館504号室
TEL 03-6550-0504 FAX 03-6551-0504

西日本事務所 〒578-0935 大阪府東大阪市若江東町
4-2-5
TEL 06-6727-7007 FAX 06-6727-7008

北九州事務所 〒802-0077 福岡県北九州市小倉北区
馬場2丁目7番28号2階
TEL 093-513-0875 FAX 093-513-0876



改定率は0.43%のプラス改定へ！



2021年12月7日 国民医療を守る議員の会



2021年12月8日 岸田文雄総理大臣への申入れ



2021年12月8日
鈴木俊一財務大臣
への申し入れ



2021年12月10日
後藤茂之厚生労働大臣
への申し入れ



2021年12月6日に臨時国会が開会し、コロナ下での経済対策等を盛り込んだ補正予算の審議が始まるとともに、2022年度診療報酬改定の改定率を巡る議論もおこなわれました。12月3日に財務省の財政制度等審議会が鈴木俊一財務大臣にマイナス改定を建議するなど、財政当局は非常に厳しい姿勢でした。医療機関の経営状況は、コロナ関連の補助金や特例的措置を除けば赤字であり、恒常的に安定した医療提供体制を維持するには、プラス改定が必要です。12月7日には、加藤勝信会長のもと私も役員を務める「国民医療を守る議員の会」を開催し、190人を超える自民党国会議員が出席して大幅なプラス改定を政府に求める提言書を取りまとめ、岸田文雄総理大臣、鈴木俊一財務大臣、後藤茂之厚生労働大臣に手交しました。

結果的に、12月19日の岸田総理大臣、後藤厚生労働大臣、鈴木財務大臣の協議により、本体改定率が0.43%増と決まりました。また、令和3年度補正予算も12月20日に成立しました。多大なお力添えを賜った皆様に、深く感謝申し上げます。

厚労政務官
として取り組み
19社を認定！

「医療・介護・保育分野における適正な有料職業紹介事業者の認定制度」がついにスタート

2021年11月19日、厚生労働省は、医療・介護・保育分野における適正な有料職業紹介事業者として初めて19社を認定しました。この制度は、医療機関などが有料職業紹介事業者を利用する際に、あらかじめサービスの内容や品質、費用などの概要を知ったうえで適正な事業者を選択できるようにするもので、「お祝い金を支給しない」などの法令を遵守していることはもちろん、「取り扱い職種別に手数料を公表している」、「転職活動を濫りに助長するような不適切な広告表現・広報活動を行っていない」などの一定の基準を満たした有料職業紹介事業者を「適正な有料職業紹介事業者」として認定し、「見える化」するものです。厚生労働大臣政務官在任中に必要性を感じて創設に取り組んだ制度が運用を開始できたことを嬉しく思うとともに、皆様のお役に立てるよう、育てていきたいと思っております。



2020年1月31日（全国老人保健施設協会、全国介護付きホーム協会）
厚労省政務官室にて、医療・介護分野における職業紹介事業に関する懇談会



厚生労働省
認定制度の公式サイトより



HPVワクチンの積極的勧奨再開が決定！



2021年12月22日
「HPVワクチンの積極的勧奨再開を目指す議員連盟」第10回
総会。衆議院議長に就任された細田博之先生に代わり、田村憲久
前厚生労働大臣に議連会長に就任して頂きました。

「HPVワクチンの積極的勧奨再開を目指す議員連盟」事務局長としての取り組みで、大きな進展がありました。

2021年11月12日に開催された厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会において、積極的勧奨の差し控えを終了させることが妥当との結論が出たほか、ワクチン接種後の有害事象に関して大学病院など協力医療機関向けの研修の充実や、地域医療や学校を巻き込んだ相談体制の強化を進める方針が示されました。その後、11月15日開催の厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会では、積極的勧奨の中止期間中に接種機会を逃してしまった世代へのいわゆる「キャッチアップ接種」の支援についても議論が開始されることとなりました。

そしてついに11月26日、厚生労働省から自治体宛に「HPVワクチンの積極的勧奨の差し控えを終了する」旨の通知が発出されました。2022年4月から積極的勧奨が順次実施されることとなりますが、それよりも早く準備が整った自治体では、先行して実施してもよいこととなっています。

2013年の積極的勧奨停止から8年間、平坦な道ではありませんでしたが、ようやくここに至ることができました。今後は9価ワクチンの定期接種化や男性も定期接種の対象とすることなどにも引き続き取り組んで参りますので、ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

脳卒中・循環器病対策フォローアップ議員連盟



性を認識いたしました。

2023年度から開始予定の第二期基本計画に向けて、引き続き計画の進捗管理や都道府県との連携、また日本薬剤師会等関係団体との連携など議連としてもしっかりフォローアップして参ります。

2021年12月23日超党派脳卒中・循環器病対策フォローアップ議員連盟（会長：尾辻秀久）第5回総会を開催いたしました。厚生労働省から循環器病対策の取り組みについて、循環器病対策基本計画などを検討する循環器病対策推進協議会等今後のスケジュールについてご説明いただきました。また日本脳卒中協会、日本脳卒中学会、日本循環器学会等関係団体からもこれまでの計画を踏まえた取り組みについてご発言いただき、特に予防啓発、患者・家族支援の重要性についてお示しいただきました。併せて香川大学の南野教授から香川県で行われている小児の生活予防検診、小児ユニバーサルスクリーニングについてご紹介いただき、改めて早期発見・診断、治療の重要性を認識いたしました。

臨床工学技士を支援する議員連盟



また、医師の働き方改革に資するタスク・シフト/シェアを推進する観点から、臨床工学技士法が改正されたことを受け、臨床工学技士会では「臨床工学技士の業務範囲追加に伴う厚生労働大臣指定による研修（告示研修）」を本年9月から開始し、これまでに1000人が受講を終え、参加登録者は4000人を超えている、と大変心強いご紹介をいただきました。

当日は、野田毅特別顧問（前会長）にもご臨席賜り、加藤勝信新会長のもとで新たなスタートとなりました。引き続き国民のニーズに応える専門知識及び技能を習得した臨床工学技士の育成を支援し、臨床工学技士の活躍推進のため議連活動を行って参ります。

2021年12月15日、臨床工学技士を支援する議員連盟第4回総会を開催しました。

近年、医療機器の高度化が著しく医療現場において専門性が求められるとともに、新型コロナウイルス感染症の流行下においても、人工呼吸器やECMO管理でその役割はますます大きくなっている現状を鑑みつつ、チーム医療の一翼を担う臨床工学技士の診療報酬上の取扱い、待遇改善等について臨床工学技士会・臨床工学技士連盟から要望があり、厚生労働省からも前向きな検討がされていると回答がありました。